

・日本HPHネットワークへ加盟



2018年11月汐田総合病院は日本HPH（ヘルスプロモーションホスピタル）ネットワークへ加盟いたしました。

これまでも「まちかど健康チェック」「健康サポート教室」等、地域の皆様の健康増進に役立てるよう様々な取り組みを行ってきました。今回の加盟をきっかけにさらに質の高い保健衛生活動を活発におこなっていきます



HPH（ヘルスプロモーションホスピタル）とは

患者、職員、地域住民の健康水準の向上を目的とし、住民や地域社会、企業、NPO、自治体とともに、健康なまちづくり、幸福、公平、公正な社会の実現に貢献することをめざします

カモメになったペンギン

ある日、自分たちのコロニーのある氷山に崩壊の危機があることを知ったペンギンが危機を周囲に知らせ、新たな氷山への移動を考え実行させるお話です。寓話的な表現でイラストを盛り込みとても読みやすい単純明快なストーリーですが、リーダーシップ論、組織改革論が盛り込まれており、物語後のペンギンたちが行った組織改革プロセスが載っています。自分や組織に当てはめながら読んでみてはいかがでしょうか。



著者：ジョン・P・コッター/ホルガー・ラスゲバー

メモリーカフェ



認知症にまつわる悩み、専門スタッフに相談できます

- ・汐田総合病院 会場：ラウンジびゅあ（病院2階）
2月14日（木）3月14日（木）14:00-16:00
- ・うしおだ診療所 会場：友の会汐田・向井町支部事務所
2月14日（木）3月14日（木）13:30-15:30

・地域包括ケア方針（案）を作成

うしおだ総合ケアセンターでは、「無差別平等の地域包括ケア（案）」を作成しました。これは地域に暮らす、すべての人々の「健康と幸福」を実現する事を目指したものです。

国連では、2015.9月、地球規模の多くの課題に向き合うために「持続可能な開発目標（SDGs）」を採択し、2030年の目標達成を目指して17の目標を掲げました。SDGsは「誰も置き去りにしない」を基本理念としており、私たちの目指す「無差別平等」と一致する点が多いと考えます。そこで、SDGsの17の目標に沿って、わたしたちの「地域包括ケア」の取り組みの到達点を整理確認し、目指す課題をまとめました。「誰もが住みやすい街、鶴見に」この願いに共感するすべての人と手をつないで、2025年に向かっていきます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



Public Private Action for Partnership!!
SDGsを通じて、豊かで活力ある未来を創る

方針前文より抜粋



学習会のお知らせ

うしおだグループと市民の健康サポート教室

テーマ「知っててよかった脳卒中、心筋梗塞予防」
講師：汐田総合病院 循環器内科 稲葉秀子医師
日時：2019年1月28日（月）15:00～

場所：ココファン鶴見（旧鶴見会館前）先着100名様
リハビリスタッフ指導によるストレッチ体操も予定しています。

寒い時期になりますが、ご来場おまちしています。

スタッフ一言

寒い寒いと身をすくめて通勤している今日この頃、口元に華を見つけました。マスクという花です。白にブルー・ピンク、最近では黒やグレー・スカル模様などいろいろなものがあります。インフルエンザや花粉症の予防だけでなく、おしゃれの一部として着用して居る方がたくさんいるようです。日本に旅行してきた外国人さんは日本のマスク文化を驚いているようです。自分だけでなく他者の体も守れるよう、マスクを楽しんで正しく着用しましょう。K



うしおだ総合ケアセンター

We aim to build a non-discriminatory Integrated Community Care System that supports all